



# 社協だより

b u z e n s y a k y o u d a y o r i

はじまります♪

## 豊前こども食堂(えがお)

地域食堂を開催している「えがお食堂」さんが、福祉センターにて  
こども食堂をはじめます。ぜひみなさん、お越しください!!

**日時** 4月19日(土) 11:30~13:30**場所** 豊前市総合福祉センター 2階(調理実習室)**メニュー** カレー・サラダ・デザート**費用** 300円(1人) 60食準備します**対象** こども・保護者の方

今後、定期的に開催予定です  
社協だより等でお知らせします

**お願い**

☆お米・野菜(タマネギ・ジャガイモ・人参)の  
寄附をお願いします

☆ボランティアをしていただける  
方を募集しています

食事を作る  
ことが好きな方、  
こどもが好きな  
方はぜひ!

**お問合せ先**

えがお食堂 代表 野依  
TEL 090-7299-5411

## チャレンジ教室 参加者募集 (ダンス・レクレーション教室)

~ 子どもたちの笑顔あふれる楽しい教室です ~

**【日時】** 毎月1回 第4日曜日(10:00~11:30)

※初回は4月27日(日)開催

**【場所】** 豊前市総合福祉センター健康増進室(1階)**【募集対象】** 5歳から高校生以下の特別支援児童を対象

※参加にあたり保護者同伴でお願いします(その他相談に応じて)

**【参加費】** 無料**申込先**

随時募集していますので、教室開催日の4日前までにご連絡ください  
豊前市社会福祉協議会 電話 0979-82-3391



## 声のたより 配布事業



視覚に障害があり文字を読むことが困難な方へ、CD（コンパクトディスク）に市報等を声で吹込み、無料で配布しています。

【配布対象】 視覚に障害がある方

【配布内容】 広報げん／毎月  
社協だより／毎月  
市議会だより／発行に応じて

【配布方法】 社会福祉協議会職員によりご自宅へお届けさせていただきます

【お問合せ】 豊前市社会福祉協議会  
電話 0979-82-3391



## 生活にお困りの方を 支援する相談窓口です

（生活困窮者自立相談支援事業）

- ・生活に困っている
- ・収入が少なく家計が厳しい
- ・仕事が見つからない
- ・働きたくても、働けない
- ・住む場所がない
- ・失業し家賃が払えない
- ・相談できる人がいない など



経済的な悩みとともに、日々の生活で悩みがあり、どこの誰に相談すればよいのかわからない方、一人で悩まず、まずはお住まいの相談窓口にお問い合わせください。

【お問合せ】 豊前市生活困窮者自立相談支援センター  
（豊前市社会福祉協議会内）  
電話 0979-82-3391

## レクリエーション用具を 無料で貸出ししています。

豊前市内の各地域がより楽しく、笑顔で交流の輪が広がり、生きがいのある健康的な生活を送っていただくよう、レクリエーション用具を多数（30種以上）そろえて貸出しを行っています。

レクリエーション用具は、無料で地域の団体（豊前市民、豊前市内に限る）へ貸出しいたしますのでご利用ください。

※貸出対象によって貸出期間の定めがありますので、詳しくはお問合せください。



トリコロキューブ

点島ルーレット

お問合せ

豊前市社会福祉協議会  
電話 0979-82-3391

## 初めての参加も大歓迎です！ 家族介護を考える集い （介護者サロン） 参加者募集

家族介護を考える集いは、家族の介護をする方が集まり、介護についての様々な情報交換を行っています。介護者が日々の介護で「イライラして思わず本人にあたってしまった」、「介護で十分に睡眠がとれない」、「今後どうなっていくのだろう」といった不安や悩みを共有する場所です。初めての参加も大歓迎です。

【開催日】 4月24日（木）10時～12時  
（※毎月1回 第4木曜日に開催）

【場所】 豊前市総合福祉センター 健康増進室

【参加対象】 現在、家族介護をおこなっている方

【参加費】 無料

【お問合せ】 豊前市社会福祉協議会  
電話 0979-82-3391



## ボランティアセンターからのお知らせ

「ともに生きる」  
を考える

## 千束中学校にて交流授業実施！

私たちの地域には子どもから高齢者、障害者、外国人など様々な人がともに暮らしています。ただ関わりが少ないために、その人の暮らしぶりを知らないのが現状です。今回は、障害を持つ方をゲストティーチャーにお迎えし、交流を通してお互いの理解を深めました。



ゲストティーチャーにインタビューを実施。そこで得た情報をまとめ、生徒にゲストティーチャーの紹介してもらいました！



障がいがあってもなくても、好きなことや楽しみにしていることは変わらないという話を、インタビューを通して実感



## 今年度も市内小学校・中学校にて福祉体験学習を実施！

「ともに生きる」をテーマに様々な授業を行いました。



【実施校】小学校8校、中学校4校 回数 32回 参加人数 777名



## 小学校 &lt;車いす体験・アイマスク体験・ポッチャ体験・高齢者疑似体験&gt;

まずは自分たちの身の回りに関心を持ち、障害がある方も高齢者の方も自分たちも地域でともに暮らす仲間であることに気づく。そして、互いに助け合い協力しあえば「みんなにとってやさしいまち」になることに気づいてもらいたい。そんな思いを込めて実施しました。

## 中学校 &lt;高齢者疑似体験・ポッチャ体験&gt;

「高齢者にとってやさしいまちとは？」というテーマで授業を実施。高齢者疑似体験や豊前市の現状についての講話から得た学びや気づきを踏まえ、いつまでも住み慣れた町で暮らしていくにはどうしたら良いのかグループワークを通して考えました。また地域の高齢者がいきいきと暮らす様子を映像で紹介し、強みの部分や年齢を取ることの尊さも伝えました。



## 豊前市社会福祉協議会へご寄附 ありがとうございます

2月18日～3月12日までにいただいた寄附者を記載しております。

いたたまきましたご寄附は、福祉向上のため  
大切に活用させていただきます。

### 香典返し寄附金

故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

- ◆ 八屋 米谷 政彦 様 亡美佐子 様
- ◆ 四郎丸 立石 雪子 様 亡恒生 様
- ◆ 久路土 池田 知績 様 亡穂積 様
- ◆ 皆毛 矢頭 貴美子 様 亡壯也 様
- ◆ 下河内 本末 廣子 様 亡文孝 様
- ◆ 下河内 本末 正樹 様 亡米子 様
- ◆ 天和 丸山 隆一 様 亡久子 様
- ◆ 赤熊 一江 哲 様 亡トミ子 様
- ◆ 千束 大久保孝一 様 亡康 様
- ◆ 一般寄附金
- ◆ 謡曲部清謡会 様



## コロナ特例貸付 (緊急小口資金・総合支援資金) の返済にお困りの方へ

返済が猶予されたり、毎月の返済額を変更  
できる場合があるほか、償還期間中であっても  
返済が免除される場合があります。

### たとえば・・・

- 仕事をなくしてしまった
- 病気で働けない
- 多重債務がある
- 公共料金をずっと滞納している
- 収入が低くて生活が苦しい

など

返済に  
お困りの方は、  
まずはお気軽に  
ご相談ください。



お問合せ

豊前市社会福祉協議会  
電話 0979-82-3391

## 日常生活自立支援事業のお知らせ

利用を希望されるご本人との契約に基づき、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等のうち、判断能力が不十分であるために日常生活を営むうえで支障がある方へ、福祉サービスの利用に関する相談や助言、利用のために必要な手続きや費用の支払い等の援助を行います。

対象者

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等のうち判断能力が不十分な方で、かつ本事業の契約の内容について判断し得る能力を有していると認められる方

内容

福祉サービスの利用援助、  
日常金銭管理サービス、書類等預かりサービス

利用料

利用料金は1時間当たり1,200円です。  
(生活保護受給中の方は無料)

お問合せ

豊前市社会福祉協議会  
電話 0979-82-3391



## 豊前の人口と高齢化率 (令和7年3月1日現在)

- 豊前市の総人口 **23,248**人
- 0歳～14歳の人口 **2,448**人 (10.53%)
- 15歳～64歳の人口 **11,969**人 (51.48%)
- 65歳以上の人口 **8,831**人 (37.99%)
- ※ 内75歳以上の人口 **5,171**人 (22.24%)

## 令和6年9月能登半島大雨災害義援金

寄託者	寄託金額
東八市フリーマーケット同 様	1,078円

みなさまからお寄せいただいた温かい  
お気持ち(義援金)は被災地へお届けします。  
ご協力ありがとうございました。

日本赤十字社福岡県支部豊前市地区